

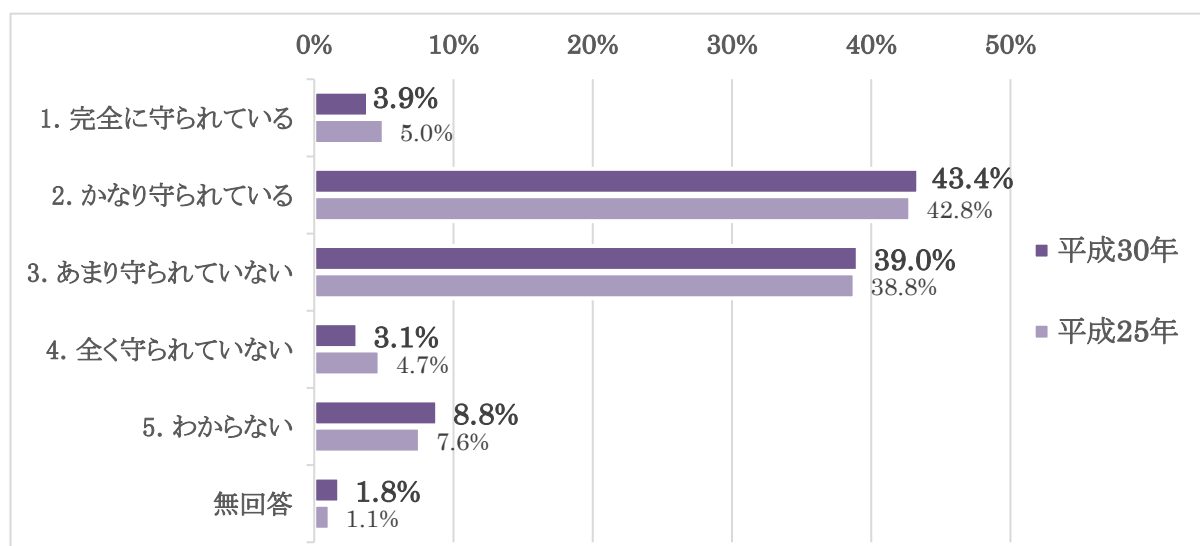
2. 人権意識

(1) 生まれや職業

問 2-1 人は「生まれや職業によって差別してはならない」と憲法にも定められていますが、あなたは世間一般でこのことが守られていると思いますか。(○は1つ)

回答者数(N=1,450)

回答項目	合計 (人)	割合	
		今回	前回
1. 完全に守られている	56	3.9%	5.0%
2. かなり守られている	629	43.4%	42.8%
3. あまり守られていない	566	39.0%	38.8%
4. 全く守られていない	45	3.1%	4.7%
5. わからない	128	8.8%	7.6%
無回答	26	1.8%	1.1%



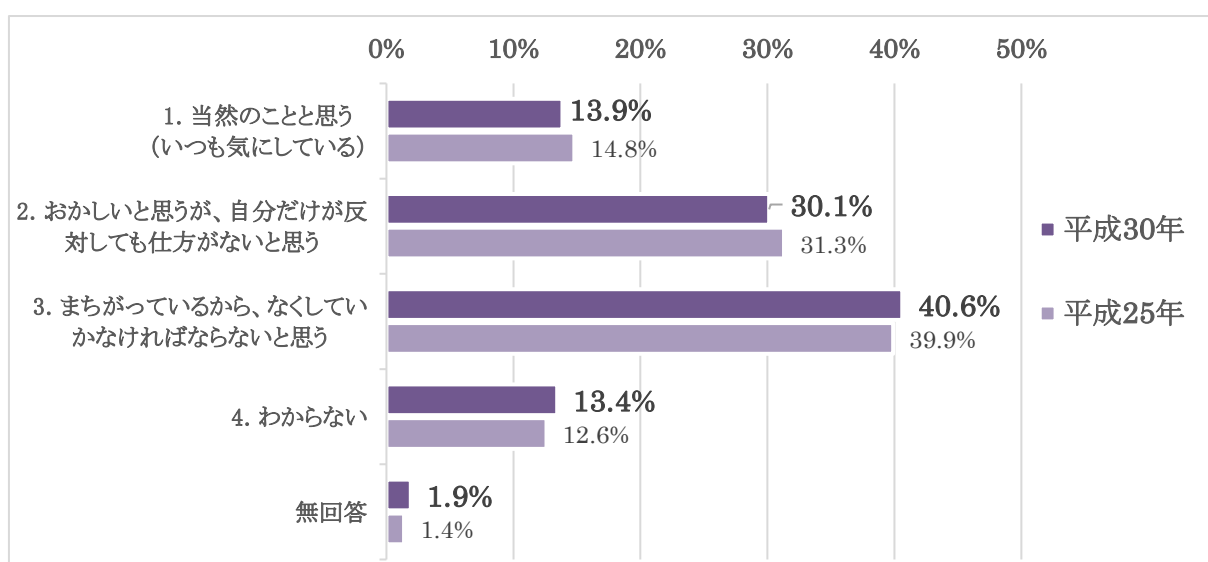
人は「生まれや職業によって差別してはならない」と憲法においても定められているが、このことが守られているかについて、「1.完全に守られている」が 3.9%、「2.かなり守られている」が 43.4%で、これらをあわせると、47.3%の人が「守られている」と回答している。これに対し、「守られていない」と回答した人の割合は 42.1%（「3.あまり守られていない」39.0%、「4.全く守られていない」3.1%）であり、「守られている」と回答した人の割合が 5.2pt 高くなっており、このことは前回調査とほぼ同じ傾向である。

(2) 不合理な偏見や因習

問 2-2 私たちの周りには、まだ、さまざまな不合理な偏見や因習によって、大切な人権が不当に侵害される場合があります。あなたは、結婚に際し、相手の家柄とか、血すじを問題にするということをどう思いますか。(○は1つ)

回答者数(N=1,450)

回答項目	合計 (人)	割合	
		今回	前回
1. 当然のことと思う(いつも気にしている)	201	13.9%	14.8%
2. おかしいと思うが、自分だけが反対しても仕方がないと思う	437	30.1%	31.3%
3. まちがっているから、なくしていかなければならないと思う	589	40.6%	39.9%
4. わからない	195	13.4%	12.6%
無回答	28	1.9%	1.4%



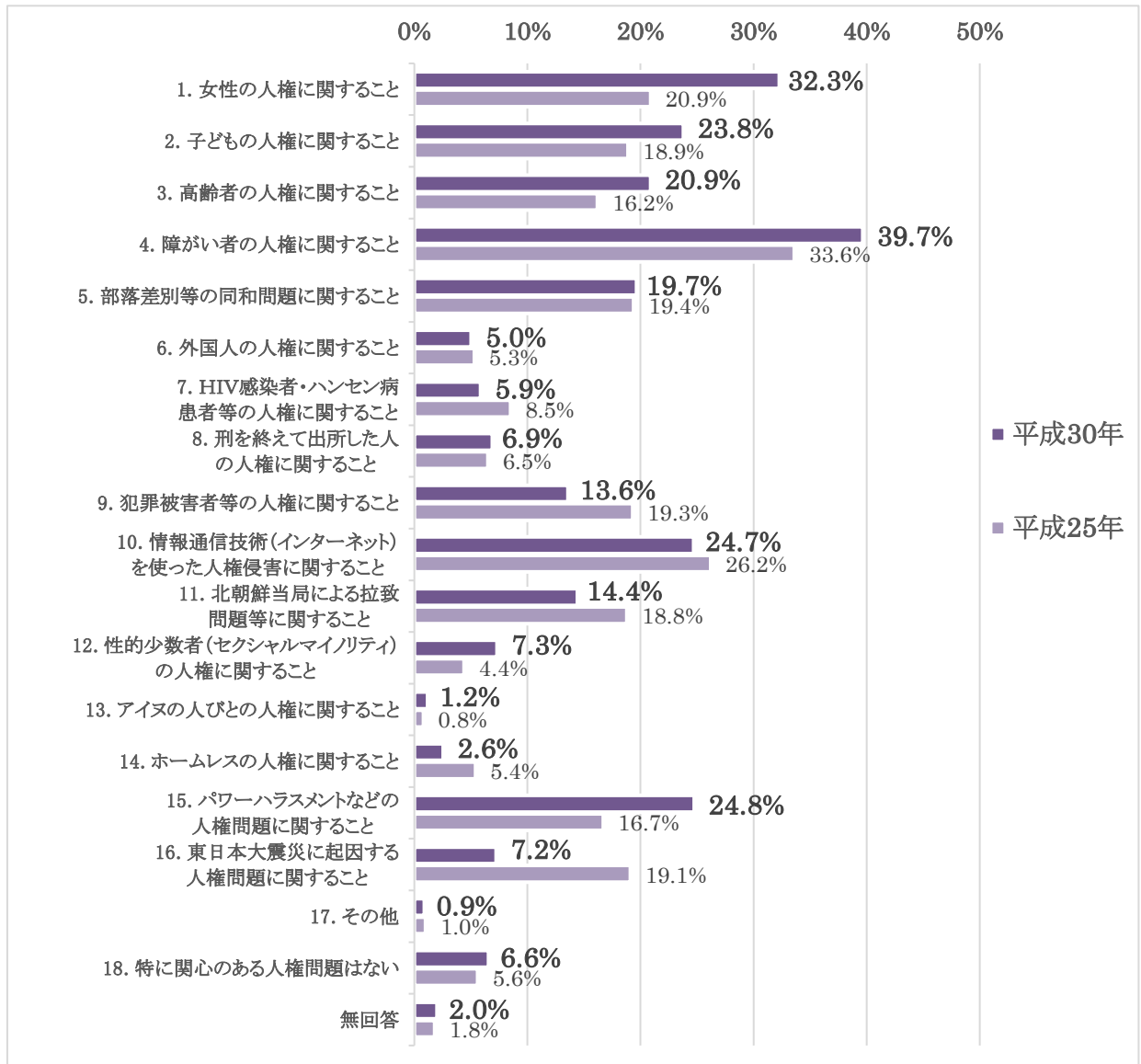
結婚に際し、相手の家柄とか、血すじを問題にするということをどう思うかについて、「3. まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が 40.6%と最も多く、前回より 0.7pt 増加している。一方、「1. 当然のことと思う(いつも気にしている)」と回答した人は 13.9%で前回より 0.9pt 減少し、「2. おかしいと思うが、自分だけが反対しても仕方がないと思う」と回答した人は 30.1%で前回よりも 1.2pt 減少しており、肯定的にとらえている人は 44.0%で前回よりも 2.1pt 減少している。

(3) 関心のある人権問題

問 2-3 日本社会には、基本的人権に係わるいろいろな問題がありますが、あなたが関心のあることはどれですか。(〇は3つ以内)

回答者数 (N=1,450)

回 答 項 目	合計 (人)	割合	
		今回	前回
1. 女性の人権に関すること	468	32.3%	20.9%
2. 子どもの人権に関すること	345	23.8%	18.9%
3. 高齢者の人権に関すること	303	20.9%	16.2%
4. 障がい者の人権に関すること	575	39.7%	33.6%
5. 部落差別等の同和問題に関すること	285	19.7%	19.4%
6. 外国人の人権に関すること	73	5.0%	5.3%
7. HIV感染者・ハンセン病患者等の人権に関すること	85	5.9%	8.5%
8. 刑を終えて出所した人の人権に関すること	100	6.9%	6.5%
9. 犯罪被害者等の人権に関すること	197	13.6%	19.3%
10. 情報通信技術(インターネット)を使った人権侵害に関すること	358	24.7%	26.2%
11. 北朝鮮当局による拉致問題等に関すること	209	14.4%	18.8%
12. 性的少数者(セクシャルマイノリティ)の人権に関すること	106	7.3%	4.4%
13. アイヌの人びとの人権に関すること	17	1.2%	0.8%
14. ホームレスの人権に関すること	37	2.6%	5.4%
15. パワーハラスメントなどの人権問題に関すること	359	24.8%	16.7%
16. 東日本大震災に起因する人権問題に関すること	105	7.2%	19.1%
17. その他	13	0.9%	1.0%
18. 特に関心のある人権問題はない	95	6.6%	5.6%
無回答	29	2.0%	1.8%



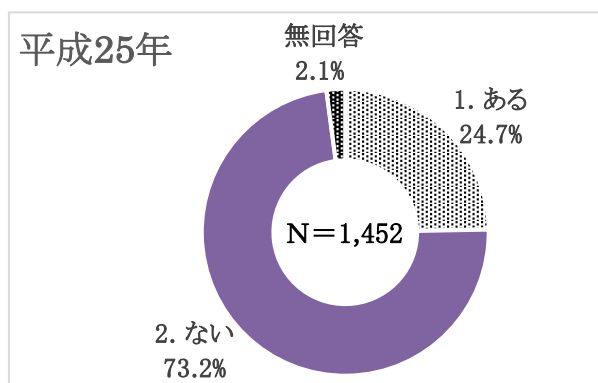
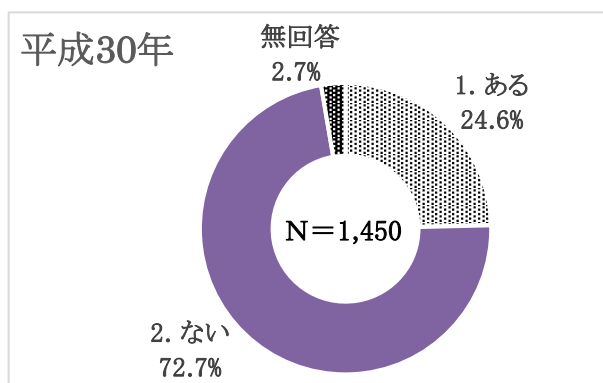
基本的人権に係わる問題のうち最も関心が高かったのは、「4. 障がい者の人権に関すること」で 39.7% (対前回比 6.1pt 増)、2 位は「1. 女性の人権に関すること」で 32.3% (対前回比 11.4pt 増)、3 位は「15. パワーハラスメントなどの人権問題に関すること」で 24.8% (対前回比 8.1pt 増)、4 位は「10. 情報通信技術(インターネット)を使った人権侵害に関すること」で 24.7% (対前回比 1.5pt 減)、5 位は「2. 子どもの人権に関すること」が 23.8% (対前回比 4.9pt 増)となっている。前回調査と比較では、最も増加したのが「1. 女性の人権に関すること」で 11.4pt 増、次いで「15. パワーハラスメントなどの人権問題に関すること」が 8.1pt 増であり、最も減少したのが「16. 東日本大震災に起因する人権問題に関すること」で 11.9pt 減、次いで「11. 北朝鮮当局による拉致問題等に関すること」が 4.4pt 減であった。

(4) 人権侵害経験の有無

問 2-4 今までに、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(○は1つ)

回答者数 (N=1,450)

回答項目	合計 (人)	割合	
		今回	前回
1. ある	357	24.6%	24.7%
2. ない	1,054	72.7%	73.2%
無回答	39	2.7%	2.1%



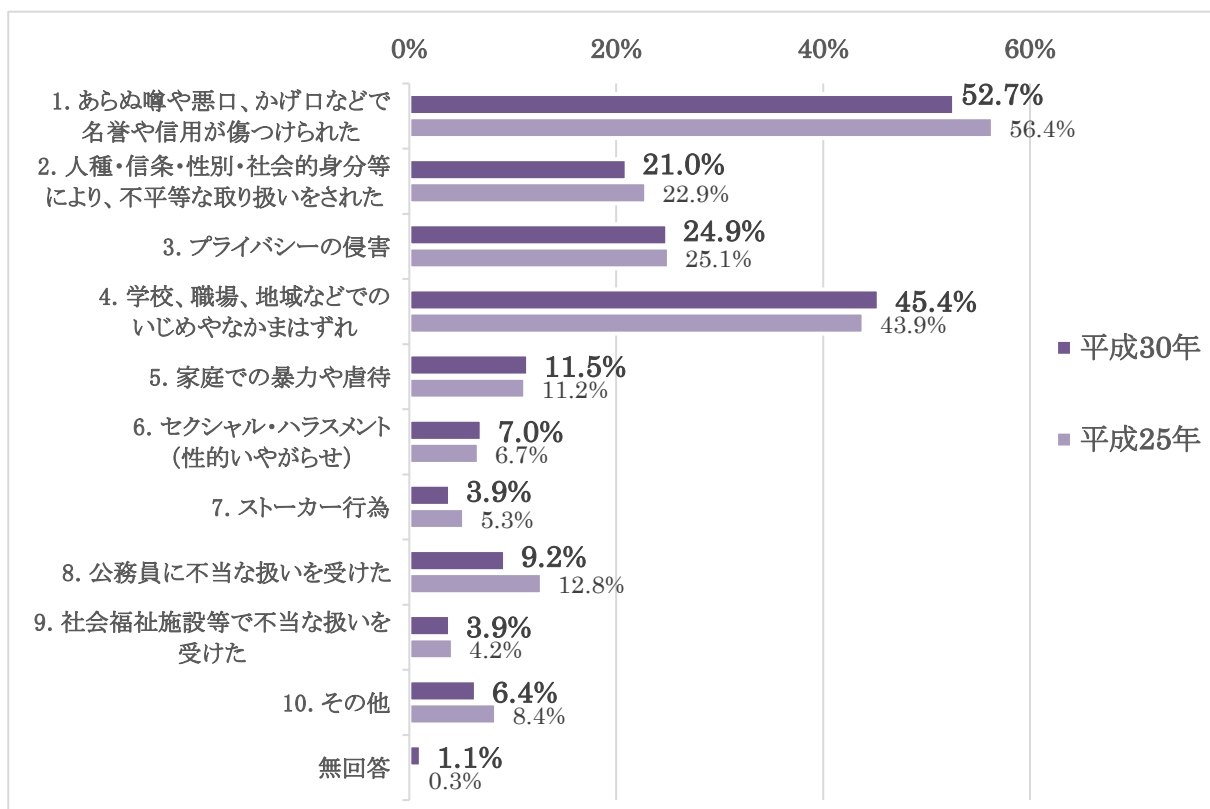
今までに自分の人権が侵害されたと思ったことがあるかについて、「1. ある」と回答した人は24.6%であり、前回との比較では0.1pt減少した。また、「2. ない」と回答した人は72.7%であり、前回との比較では0.5pt減少した。4人に1人の割合で「人権が侵害された」と思う経験をした人がいる状況は、前回と同じである。

(5) 受けた人権侵害の内容

問 2-5 「問 2-4」で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。それは、どのようなことですか。差し支えなければ次の中から、選んでください。(〇はいくつでも)

回答者数 (N=357)

回答項目	合計 (人)	割合	
		今回	前回
1. あらぬ噂や悪口、かげ口などで名誉や信用が傷つけられた	188	52.7%	56.4%
2. 人種・信条・性別・社会的身分等により、不平等な取り扱いをされた	75	21.0%	22.9%
3. プライバシーの侵害	89	24.9%	25.1%
4. 学校、職場、地域などでのいじめやなかまはずれ	162	45.4%	43.9%
5. 家庭での暴力や虐待	41	11.5%	11.2%
6. セクシャル・ハラスメント(性的いやがらせ)	25	7.0%	6.7%
7. ストーカー行為	14	3.9%	5.3%
8. 公務員に不当な扱いを受けた	33	9.2%	12.8%
9. 社会福祉施設等で不当な扱いを受けた	14	3.9%	4.2%
10. その他	23	6.4%	8.4%
無回答	4	1.1%	0.3%



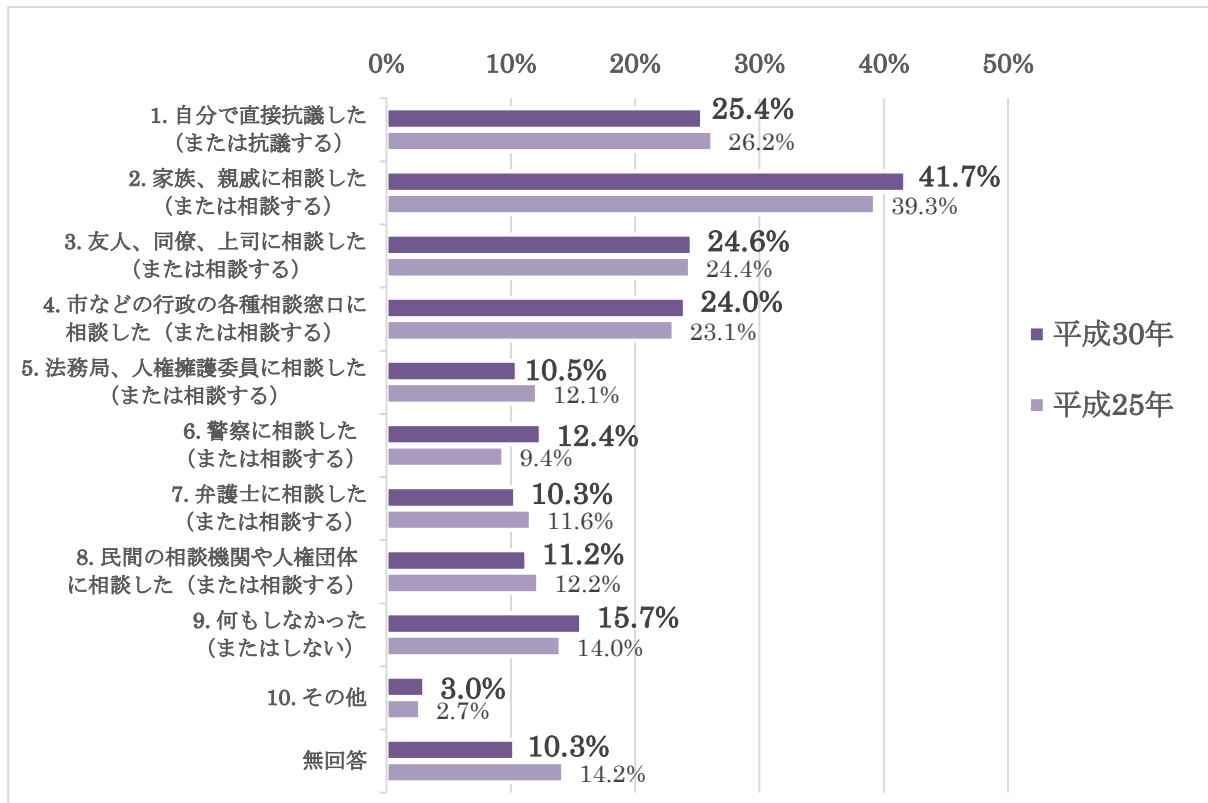
「問 2-4」で「1. ある」と回答した 357 人に、その内容を尋ねたところ、「1. あらぬ噂や悪口、かげ口などで名誉や信用が傷つけられた」が 52.7% (対前回比 3.7pt 減) で最も多く、2 位は「4. 学校、職場、地域などでのいじめやなかまはずれ」で 45.4% (対前回比 1.5pt 増)、3 位は「3. プライバシーの侵害」で 24.9% (対前回比 0.2pt 減)、4 位は「2. 人種・信条・性別・社会的身分等により、不平等な取り扱いをされた」で 21.0% (対前回比 1.9pt 減)、5 位は「5. 家庭での暴力や虐待」で 11.5% (対前回比 0.3pt 増) となっている。

(6) 人権侵害を受けた際の対応

問2-6 「問2-4」で「1. ある」と答えた方はどのように対応しましたか。また「2. ない」と答えた方は、今後、自分の人権が侵害された場合、どのように対応しますか。(〇は3つ以内)

回答者数 (N=1,450)

回答項目	合計 (人)	割合	
		今回	前回
1. 自分で直接抗議した(または抗議する)	368	25.4%	26.2%
2. 家族、親戚に相談した(または相談する)	605	41.7%	39.3%
3. 友人、同僚、上司に相談した(または相談する)	356	24.6%	24.4%
4. 市などの行政の各種相談窓口相談した(または相談する)	348	24.0%	23.1%
5. 法務局、人権擁護委員に相談した(または相談する)	152	10.5%	12.1%
6. 警察に相談した(または相談する)	180	12.4%	9.4%
7. 弁護士に相談した(または相談する)	150	10.3%	11.6%
8. 民間の相談機関や人権団体に相談した(または相談する)	163	11.2%	12.2%
9. 何もしなかった(またはしない)	227	15.7%	14.0%
10. その他	44	3.0%	2.7%
無回答	149	10.3%	14.2%



自分の人権が侵害された場合の対応について尋ねたところ、「2. 家族、親戚に相談した(または相談する)」が 41.7%(対前回比 2.4pt 増)で最も多く、2位は「1. 自分で直接抗議した(または抗議する)」で 25.4%(対前回比 0.8pt 減)、3位は「3. 友人、同僚、上司に相談した(または相談する)」で 24.6%(対前回比 0.2pt 増)、4位は「4. 市などの行政の各種相談窓口相談した(または相談する)」で 24.0%(対前回比 0.9pt 増)、5位は「9. 何もしなかった(またはしない)」で 15.7%(対前回比 1.7pt 増)となっている。